

2023年 4月 CVH-(名節教育)真の父母の日

陰暦（天歴）3月1日、2023年4月20日（木）は第64回真の父母の日です。真の父母の日の名節の意味をお子さんに伝えながら、CVHを進行してみましょう。

祝福家庭父母として、名節・各種記念日を迎える前に、まずは自分自身の心と体（生活）を点検し、神様をお迎えして生活する心情で精誠を尽しながら名節を準備しましょう。

そして、名節行事を通して真の家庭と祝福家庭の伝統を、子供や孫へ継承する、という姿勢で臨むようにしましょう。

教育目標

- (1) 真の父母の日の意味を理解する
- (2) 真の父母と真の家庭の顕現を通して、神様の夢に同参する「拡大された真の家庭の一員としての祝福家庭であることを認識する

“真の父母の日は、1960年陰暦3月1日に宣布されました。真の父母は神様の創造目的である、真の家庭を成す事で神様の真の愛を実体化する存在です。真の父と真の母は、神様のみ旨と絶対的に一つとなり、神様の男性相と女性相を完全に顕し、相互補完的な存在として男性と女性の正しい関係の先例、すなわち真の父は、父親の愛・夫の愛・兄弟の愛・息子の愛を、真の母は、母親の愛・妻の愛・姉妹の愛・娘の愛という4大心情圏の正しい先例を立てなければなりません。真の父母の日は真の父母が立てられた先例に感謝を捧げ、祝福家庭もまたその先例に従って、真なる男性・女性として4大心情圏の完成を成そうと決意する日です。”

(祝福家庭の伝統 48ページ)

(子供への説明)*下記の文章を参考にしながら、お子さんの理解水準に合わせた説明をしてあげましょう。

神様の夢（創造目的）は何でしたか？

神様を家庭の中心にお迎えして生活する、理想家庭をつくること。そして神様の下に人類が一家族世界をつくることでした。そのような世界をつくるために来られた方が、真のお父様でした。真のお父様は神様を中心とした理想家庭（真の家庭）を地上で初めてつくられた方でした。

そして真の家庭をつくられながら、神様の男性相を顕す姿、すなわち父親の愛・夫の愛・兄弟の愛・息子の愛という4つの愛のモデルを人類に見せてくださいました。

真の父母の日を迎えながら、特に私たちが記憶すべきことは、家庭の中で子女の愛・兄弟姉妹の愛を経験しながら、成長した後には祝福を受け夫婦の愛を経験し、父母の愛まで完成していく、ということです。

全ての人類の父母であられる神様に似て、私たちも子女を生み、愛情をこめて育てることを通して、神様の父母の愛を理解し、経験するようになるのです。これが神様が人間にくださった祝福です。

このような4つの愛のモデルという、全ての人類が見習うべき‘先例’を立てられた方が真のお父様でした。

真のお父様が真の家庭をつくれ、全ての人類が（男性として、女性として）見習うべき先例を見せて下さり、その息子さんであられる顕進様家庭が、真のお父様の立てられた先例を、私たち祝福家庭に直接見せてくださりながら、教えてくださっています。

4月20日真の父母の日は、このような神様の前に孝子孝女の姿、そして男性と女性間の正しい関係を人類の前に見せてくださったことに感謝し、同時に私たち祝福家庭も神様の前に孝子孝女となり、相互補完的な正しい男

女の実現することを決意する日にしましょう。